

# 第77回 国民体育大会自転車競技北海道ブロック予選会 開催要項

- 主 旨 広く道民の間にスポーツを普及するとともに、スポーツ精神を高揚し、併せて道民の健康増進と体力の向上を図るために、令和4年度 第77回 国民体育大会自転車競技北海道ブロック予選会を開催する。
- 1 大会 第77回国民体育大会自転車競技北海道ブロック予選会  
2 主催 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 北海道スポーツ協会  
3 主管 北海道自転車競技連盟  
4 後援 スポーツ庁 北海道  
5 協賛 公益財団法人 JKA  
6 期日 令和4年7月3日(日) 7:30~受付、8:30~競技説明※開会式は行いません。  
令和4年7月2日(土) 13:00~16:00 前日練習  
7 場所 市営函館競輪場 (函館市金堀町10-8)  
8 参加資格 (1) 成年の部  
成年の部に参加するものは、平成16年4月1日以前に生まれた者。  
(2) 少年の部  
少年の部に参加するものは、平成19年4月1日以前に生まれた者から、平成16年4月2日以後に生まれた者(中学生以下は参加できない)  
(3) 女子の部  
成・少年の区分なく、平成19年4月1日以前に生まれた者(中学生以下は参加できない)  
(4) 参加選手は、令和4年度 公益財団法人日本自転車競技連盟登録競技者であること。
- 9 参加種目 成年、少年とも全ての種目に出場できるが、競技が連続した場合の回復時間は考慮しない。また当日の種目変更は認めない。
- 10 競技規則 公益財団法人 日本自転車競技連盟規則による。
- 11 競技種目  
・成年  
(イ) 1kmタイムトライアル (ロ) ケイリン (ハ) スクラッチ(6km)  
(ニ) スプリント (ホ) ポイントレース(16km) (ヘ) 個人追抜(3km)  
・少年  
(イ) 1kmタイムトライアル (ロ) ケイリン (ハ) スクラッチ(6km)  
(ニ) スプリント (ホ) ポイントレース(16km) (ヘ) 個人追抜(3km)  
・女子  
(イ) ケイリン (ロ) 個人追抜(2km) (ハ) 500mタイムトライアル
- 12 表彰 成年、少年、女子とも各種目1位から3位まで賞状を授与する。
- 13 競技者賛助金 6,000円(抗原検査キット代含む) **※お間違いのないようにご注意ください。**  
ゆうちょ銀行 記号 19590 番号 04308561  
口座名義 北海道自転車競技連盟(ホッカイドウテニヤキョウギリツメイ)  
(他行から 店番 958(キョウリ) 普通 0430856)
- 14 参加申込 令和4年6月17日(金)までに参加料を添えて申し込む事。  
函館市栄町4番8号  
北海道自転車競技連盟 総務委員 寺井苑 FAX 0138-26-1081
- 15 費用 参加者の旅費・宿泊費及び食事代は、自己負担とする。
- 16 傷害 参加中の傷害は主催者の応急処置のほかは、すべて参加者の負担とする。  
参加者は、スポーツ安全協会等々の保険に各自で加入し参加すること。
- 17 その他 (1) 国体予選大会優勝者が派遣の優先権を得るが、別紙、派遣選考基準を満たした者が国民体育大会に参加できる。  
(2) 参加者は予選会前に必ず競技者登録を済ませること。又、申し込み締め切り後の変更等は一切受け付けない。  
(3) ディスクホイールは全種目とも使用可とし、ブルホーンハンドルの使用は、1kmタイムトライアルのみに使用可とする。  
(4) ヘルメットは、公益財団法人日本自転車競技連盟公認のものを使用すること。  
<https://jcf.or.jp/official/helmet/>  
(5) 納入された参加料は返却しない。

※新型コロナウイルス対応措置について。下記リンクよりご確認ください。  
<https://hokkaido-cf.jp/whatsnew/CoronaVirusAboutCompetition2020.pdf>

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業





## 北海道自転車競技連盟 国民体育大会出場者選抜基準要項

令和4年5月23日

強化委員会委員長 堀江 洋一郎

強化委員会委員長代行 假谷 豊

強化委員会副委員長 藪下 昌也

### 記

#### 資格

北海道自転車競技連盟に加盟しているか大学生自転車連盟及び高校生自転車競技連並びに JBCF に加盟していなければならない。その他のものは JCF ライセンス保持が目安となる。  
ふるさと制度を使用して参加するものはその基準を満たしていなければならない。  
その他の国民体育大会出場基準をも満たさなければならない。

#### エントリー仕分

- ① トラック競技
- ② ロード競技
- ③ トラック、ロード両方

#### 選抜基準概要

①のトラック競技参加の国体選考レース後に決定されるがあくまでも選考レース前1年間の他のレース結果等を考慮しての選考の最終レースと位置付ける。  
基準は選考レースの基準タイム及び順位、そして過去1年間の成績が加味され総合的に選考される。

\* 基準タイム、基準順位はその年により決定される。

① 上記でも述べているように国体選考レースに基準タイム規定順位をクリアしても出場権を得られるのではなく選考対象者としての選考条件最上位獲得選手として扱われるだけで当該出場選手は後の選考委員会で決定される。

#### 国体選考基準タイム

男子種目	距離	成年タイム	少年タイム
スプリント		上位6位	上位6位
1kタイムトライアル	1km	1分11秒以内	1分13秒以内
パーシュート	3km	4分8秒以内	4分10秒以内
女子種目	選考なし		

②のロード競技は北海道選手権及び地域別ロードの両成績で選考されるが選手権と地域別が同レースだった場合は他の道車連主催のレースを別途指定する。

③の両レース参加はまず①の選考を獲得してロードレース枠に空きがあれば参加可能とする。その場合②選考は必要ないが両レースとも出場を希望する場合は②も必要。

#### トラック種目別

原則選考選手の希望する種目とするが種目により人数制限があるので車連からの指定種目となる場合がある。



- 
- \* 団体競技を車連より指定された場合特段の理由・事情がない限り拒むことはできない。

#### その他

- \* ふるさと制度で出場を希望する選手は手続き上の協力をもって臨まなければならない。遠隔地に居住していても原則選考レースに出場しなければ選考権を得られない。ただし仕事等では理由と認めないがチーム事情や学業の都合により選考レース出場が困難な場合は理由書及びそれまでの過去1年の公式レースのリザルト等の提出により理事長並びに強化委員会の協議により選考対象選手と認める場合がある。
  - \* 国民体育大会出場に参加にあたり開催場所、その他の事情により諸条件が付加される場合や変更される場合があります。  
毎年変わる部分が予想されるので注視して下さい。
-